



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月31日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <https://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗 TEL 04-7131-2111

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	9,570	12.1	35		108	355.3	81	
2022年3月期第3四半期	8,541	0.5	12		23		10	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 279百万円 ( %) 2022年3月期第3四半期 1百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	16.13	
2022年3月期第3四半期	2.01	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	18,226	9,425	51.5	1,863.97
2022年3月期	17,900	9,209	51.2	1,821.62

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 9,381百万円 2022年3月期 9,168百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		5.00		7.50	12.50
2023年3月期		5.00			
2023年3月期(予想)				10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	7.7	70		70		10		1.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	6,377,500 株	2022年3月期	6,377,500 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,344,253 株	2022年3月期	1,344,253 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	5,033,247 株	2022年3月期3Q	5,033,247 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 21「当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、入国制限が大幅に緩和され、インバウンド需要の本格的な回復の兆しが見られたものの、新型コロナウイルス感染者数が再び増加に転じ、本格的な収束が見通せない状況となったこと、加えて資源・エネルギー価格高騰による物価上昇、不安定な為替相場や金利上昇圧力の高まりもあり、あらためて景気の不透明感が増す動きとなりました。

包装資材業界においては、新型コロナウイルス感染症の収束やインバウンド需要の本格的な回復にあと一歩といった状況の中で、エネルギー・諸資材価格の想定以上の高騰や、相次ぐ物価上昇により消費者の節約志向が一層高まるなど、引き続き厳しい事業環境にて推移しました。

当社グループは、このような状況のもと、お客様に当社製品を安定的に供給すべく、新型コロナウイルス感染防止対策に継続的に取り組むとともに、業容の拡大を目指し、新規分野の開拓、差別化された商品・技術の開発等に注力したほか、エネルギー、諸資材価格や物流コストの上昇を吸収すべく、諸施策を実施してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は9,570百万円（前年同期比12.1%増）、営業利益は35百万円（前年同期営業損失12百万円）、経常利益は108百万円（前年同期比355.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は81百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失10百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①包装資材事業

売上高に関しては、引き続き当社加飾技術や環境対応資材を中心に当社製品の優位性のアピールを軸とする企画提案型の営業活動を継続的に実施するとともに、エネルギー、諸資材価格や物流コストの上昇を吸収すべく、採算性を一層重視した受注活動に注力してまいりました。

その結果、国内の売上高は、食品、化粧品、日用品分野がそれぞれ底堅く推移し、増収となりました。海外においては、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）、タイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）とも、新型コロナウイルス感染症流行や資材高による落ち込みから持ち直しつつあり、売上高は8,574百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

利益面については、エネルギーや諸資材の価格上昇、物流コストの上昇に対して、採算性を重視した営業活動や工場運営の効率化等を推進した結果、前年同期比で増益となりました。

#### ②精密塗工事業

半導体関連部材の安定した受注と新たな商品開発での事業範囲の拡大を推進すること等で新規分野・新規客先の需要先の開拓に注力するとともに、生産面では、高品質な商品提供ときめ細かなサポートにより売上の拡大・安定と収益性の向上による事業の安定化を図っており、売上高は629百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

利益面については、フレキシブルな生産体制の取り組みや製造コスト管理の徹底に努めたものの、エネルギーコスト上昇等による製造原価の増加により、前年同期比で減益となりました。

#### ③その他事業

許認可を生かした化粧品分野の新規受託などが伸びたことにより、売上高は366百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

利益面については、受注増に対して引き続き柔軟性のある生産体制の編成を行うこと等で採算性の確保に努めましたが、諸経費等の増加により、前年同期比で減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は18,226百万円となり、前連結会計年度末に比べ326百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が243百万円減少いたしました。受取手形及び売掛金が274百万円、電子記録債権が111百万円、棚卸資産が214百万円増加したことなどによるものであります。

負債は8,800百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加いたしました。これは主に、借入金340百万円減少いたしました。支払手形及び買掛金が150百万円、電子記録債務が377百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は9,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ216百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定が226百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想については、2022年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,328,032	2,409,942
受取手形及び売掛金	2,660,191	2,934,881
電子記録債権	1,307,048	1,418,855
商品及び製品	448,726	491,562
仕掛品	340,515	452,195
原材料及び貯蔵品	277,117	337,111
その他	222,156	271,421
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	7,582,788	8,314,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,124,495	2,117,071
機械装置及び運搬具(純額)	2,605,387	2,303,588
土地	2,502,499	2,502,499
その他(純額)	117,865	183,760
有形固定資産合計	7,350,248	7,106,919
無形固定資産	18,338	15,906
投資その他の資産		
投資有価証券	2,401,173	2,361,499
その他	551,125	430,539
貸倒引当金	△3,050	△3,050
投資その他の資産合計	2,949,248	2,788,988
固定資産合計	10,317,835	9,911,814
資産合計	17,900,623	18,226,786
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,152,593	1,303,433
電子記録債務	1,638,153	2,015,994
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,013,400	960,900
未払法人税等	23,736	38,878
賞与引当金	116,000	42,849
その他	799,892	771,754
流動負債合計	5,093,775	5,483,811
固定負債		
長期借入金	2,536,300	2,248,400
退職給付に係る負債	266,125	270,817
役員退職慰労引当金	255,630	274,666
その他	539,100	523,294
固定負債合計	3,597,156	3,317,177
負債合計	8,690,932	8,800,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	3,605,872	3,624,148
自己株式	△711,990	△711,990
株主資本合計	8,040,207	8,058,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,092,575	1,048,474
為替換算調整勘定	136,058	362,094
退職給付に係る調整累計額	△100,157	△87,223
その他の包括利益累計額合計	1,128,475	1,323,344
非支配株主持分	41,009	43,970
純資産合計	9,209,691	9,425,797
負債純資産合計	17,900,623	18,226,786

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	8,541,337	9,570,972
売上原価	7,152,778	8,059,336
売上総利益	1,388,558	1,511,636
販売費及び一般管理費	1,401,079	1,475,680
営業利益又は営業損失(△)	△12,521	35,955
営業外収益		
受取利息	2,613	2,238
受取配当金	30,181	43,291
持分法による投資利益	3,579	12,803
為替差益	30,054	40,396
その他	7,414	7,955
営業外収益合計	73,844	106,685
営業外費用		
支払利息	37,201	33,721
その他	214	74
営業外費用合計	37,416	33,796
経常利益	23,906	108,845
特別利益		
固定資産売却益	517	25,600
投資有価証券売却益	150	-
受取保険金	-	27,980
特別利益合計	667	53,580
特別損失		
固定資産除却損	2,702	7,939
役員退職慰労金	1,686	-
弔慰金	-	20,000
お別れの会関連費用	-	11,124
その他	-	5,500
特別損失合計	4,388	44,563
税金等調整前四半期純利益	20,185	117,862
法人税、住民税及び事業税	9,907	32,624
法人税等調整額	21,776	5,659
法人税等合計	31,684	38,284
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,499	79,578
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,383	△1,612
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,115	81,191

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△11,499	79,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△65,841	△44,100
繰延ヘッジ損益	72	-
為替換算調整勘定	65,957	211,124
退職給付に係る調整額	16,695	12,933
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,139	19,486
その他の包括利益合計	9,744	199,443
四半期包括利益	△1,754	279,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,422	276,060
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,177	2,961



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。